№ 2026年度説明会日程

学校説明会

第1回 5月25日(日)

第 2 回 6月15日(日)

第3回 11月 2日(日)

土曜説明会

第1回 5月10日(土)

第 2 回 6月21日(土)

第3回 11月22日(土)

国際学級(帰国生)学校説明会

第1回 7月26日(土)

第2回 11月29日(土)

※Webによる事前予約制です。 内容等は学校ホームページをご覧ください。

入試説明会

■国際学級入試説明会 7月 入試説明動画配信予定

■一般学級入試説明会 10月 入試説明動画配信予定

オープンスクール

第1回 7月12日(土)

第2回 10月11日(土)

※WEBによる事前予約制です。 内容等は学校ホームページをご覧ください。

学園祭(輝玉祭)

第1日 9月20日(土)

第2日 9月21日(日)

※内容等は学校ホームページをご覧ください。



克 攻 玉 社

DATABOOK 2026

- 2.1 人試要項
- P.3 入学試験について/入学試験Q&A
- <u>P.5</u> 学校生活について
- P.7 教育目標・カリキュラム
- P.9 大学合格実績
- P.11 クラブ活動状況
- P.13 国際学級
- P.15 卒業生/在校生の声
 - 17 年間行事
 - 9 出身小学校一覧
- P.21 学園のあゆみ



〒141-0031 品川区西五反田5-14-2 TEL.03-3493-0331(代) https://kogyokusha.ed.jp

入試に関するお問い合わせ TEL.03-3495-8160(広報企画部)

2026年度 入試要項

		一般学級		
	第1回	第2回	特別	選抜
募集人員	男子 90名	男子 70名	A·B方式合	計男子 40名
	国語・算数 国語・算数		A方式	B方式
試験科目	各50分/各100点	各50分/各100点	算数[共通]:	50分/100点
PV (0.X 117 III	社会·理科 各40分/各50点	社会·理科 各40分/各50点	算数[発展] 60分/150点	国語 60分/100点
	2025年12月20日(土)~	2025年12月20日(土)~	2025年12月	20日(土)~
Web入力期間	2026年1月29日(木)	2026年2月1日(日)		月4日(水)
	正午(昼12:00)まで	正午(昼12:00)まで	正午(昼1)	2:00)まで
	2026年1月10日(土)~	2026年1月10日(土)~	2026年1月	10日(土)~
出願期間	2026年1月29日(木)	2026年2月1日(日)	2026年2	月4日(水)
	T ケ (日10:00)ナイ	2:00)まで		
	正午(昼12:00)まで	正午(昼12:00)まで	正十(型1	2.00) & C
出願方法	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写』 ③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受	力し、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。	身小学校の報告書等は	必要ありません。
	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写』 ③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受	力し、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出	身小学校の報告書等は 部)までお問い合わ	必要ありません。 せください。
出願方法	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写』 ③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受 ご不明な点があれば、03-3493-0331	力し、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円	身小学校の報告書等は 部)までお問い合わ	必要ありません。
	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写頭③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受ご不明な点があれば、03-3493-0331 24,000円	力し、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円	身小学校の報告書等は 部)までお問い合わ	必要ありません。 せください。 000 円
受験料	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写] ③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受ご不明な点があれば、03-3493-0331 24,000円 ※第1回・第2回を同時に出願した場合の受験料は ※第1回・第2回を同時に出願し、かつ両方受験さ	力し、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円 は、36,000円といたします。 れると「熱望組」としてボーダーラインを考慮します。	身小学校の報告書等は 部)までお問い合わ 12, (必要ありません。 せください。 000円
受験料	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写]③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受ご不明な点があれば、03-3493-0331 24,000円 ※第1回・第2回を同時に出願した場合の受験料は ※第1回・第2回を同時に出願し、かつ両方受験され 2月1日(日)8:00集合 2月1日(日)19:00以降	カレ、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円 は、36,000円といたします。 れると「熱望組」としてボーダーラインを考慮します。	海小学校の報告書等は 部)までお問い合わ 12,0 2月5日(オ 2月5日(木)	必要ありません。 せください。 DOO 円 x) 8:00集合
受験料	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写]③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を ※事前に提出するものは一切ありません。※受ご不明な点があれば、03-3493-0331 24,000円 ※第1回・第2回を同時に出願した場合の受験料は ※第1回・第2回を同時に出願し、かつ両方受験され 2月1日(日)8:00集合 2月1日(日)19:00以降	カレ、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円 は、36,000円といたします。 れると「熱望組」としてボーダーラインを考慮します。 2月2日(月)8:00集合 2月2日(月)19:00以降	まの対象の報告書等は部の合わ 12,0 2月5日(オ 2月5日(木) には、一切お答えで	必要ありません。 せください。 DOO 円 x) 8:00集合
受験料	① 出願に必要な情報を全てWebで入② ①の出願手続完了後、「受験票・写具③ 試験当日は、「受験票」と「写真票」を※事前に提出するものは一切ありません。※受ご不明な点があれば、03-3493-0331 24,000円 ※第1回・第2回を同時に出願した場合の受験料は※第1回・第2回を同時に出願し、かつ両方受験される。第1日(日)8:00集合 2月1日(日)19:00以降 合格発表専用サイトにて発表し 2月5日(木)15:00まで 入学手続費用(入学金)の支払いをもって入学手	カレ、受験料を納入してください。 真票」を印刷してください。 を切り離して持参してください。 験料納入後、受験料の返金はいたしません。※出 (代表)または03-3495-8160(広報企画 24,000円 は、36,000円といたします。 れると「熱望組」としてボーダーラインを考慮します。 2月2日(月)8:00集合 2月2日(月)19:00以降 します。なお、電話によるお問い合わせ	まか学校の報告書等は 部)までお問い合わ 12,(2月5日(オ 2月5日(木) には、一切お答えで 2月6日(金	

特待生制度

第1回入試上位10名、第2回入試上位10名、特別選抜入試A方式上位2名、B方式上位2名を特待生とします。 特待生には、奨学金として入学金および1年次の授業料相当額を支給します。

■学費等学納金

	月額納	內入額	一括納入金			
	授業料	40,000円	施設・設備費 180,000円 (年1回・一括)			
学納金	維持費	10,000円	教育充実費 50,000円 (年1回・一括) 学級費 40,000円 (年1回・一括)			
金	PTA会費	800円	PTA入会金 1,000円 (1年生のみ) 学友会入会金 3,000円 (1年生のみ)			
	合計	50,800円	学友会会費 3,600円 (年1回・一括)			

※寄付金1口100,000円、2口以上何口でも結構です。 入学の条件には致しません。

※校外授業費・・・左記学納金以外に別途校外授業費が かかります。

※学費等学納金は今後の諸物価の変動により変更する こともあります。

※左記学納金は2025年度適用のものです。

	国際学級(帰国生)
募集人員	男子 40名
出願資格	原則として 1)2013年4月2日から2014年4月1日に生まれた男子。 2)2026年1月1日現在で、継続して海外在住1年以上、帰国後3年以内であること。 3)個々の事情やケースについては個別にご相談ください。 【注意】 出願後「資格なし」と判明した場合、受験料の返金はできません。 また、合格後「資格なし」と判明した場合は、合格を取り消し、入学金の返金もできません。 該当しない方は、出願前に本校ホームページの「国際学級『受験資格』有無のご確認」からご相談ください。
Web入力期間	2025年11月20日(木)~2025年12月12日(金) 正午(昼12:00)まで
出願期間	2025年11月20日(木)~2025年12月12日(金) 正午(昼12:00)まで
出願方法	① 出願に必要な情報を全てWebで入力し、受験料を納入してください。 ② ①の出願手続完了後、「受験票・写真票」を印刷してください。 ③ 必要書類(下記の出願書類)を郵送してください。 ■郵送期間 2025年11月20日(木)~2025年12月15日(月) 郵送必着 ご不明な点があれば、03-3493-0331(代表)または03-3495-8160(広報企画部)までお問い合わせください。
出願書類	1)写真票(切り離したもの) 2)作文「海外生活で一番心に残ったこと」300字以上400字以内(鉛筆書き可) 3)海外生活を証明する保護者の勤務先からの証明書(受験生含む)…1通 4)身上書(本校指定の用紙)…1通 ※作文用紙、証明書、身上書は本校ホームページからダウンロードしてください。 ※勤務先からの証明書入手が困難な場合は、出願前にご相談ください。 ※出身小学校の報告書等は必要ありません。
受験料	24,000円
試験科目	国語・算数(各40分/各100点) または 英語(60分/100点)
面接	親子面接(保護者と受験生)あり
入学試験日	1月10日(土) 8:00集合
合格発表	1月10日(土) 17:00以降 合格発表専用サイトにて発表します。
入学手続	1月11日(日) 15:00まで
八子士就	入学手続費用(入学金)の支払いをもって入学手続は完了とします。※締切を過ぎると、手続が一切できなくなりますのでご注意ください。 ■入学金:250,000円 ■支払い方法:クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー
新入生登校日	新入生登校日、新入生保護者説明会 2月11日(水·祝)

特待生制度

国語・算数入試上位2名、英語入試上位2名を特待生とします。

特待生には、奨学金として入学金および1年次の授業料相当額を支給します。

■学費等学納金

	月額納入額	頂	一括納入金			
	授業料	40,000円	施設・設備費	180,000円 (年1回・一括)		
学	国際学級指導費	10,000円	教育充実費	50,000円 (年1回・一括)		
学納金	維持費	10,000円	学級費 PTA入会金	40,000円 (年1回・一括) 1.000円 (1年生のみ)		
312	PTA会費	800円	学友会入会金	3,000円 (1年生のみ)		
	合計	60,800円	学友会会費	3,600円 (年1回・一括)		

※寄付金1口100,000円、2口以上何口でも結構です。 入学の条件には致しません。

※校外授業費・・・左記学納金以外に別途校外授業費が かかります。

※学費等学納金は今後の諸物価の変動により変更する こともあります。

※左記学納金は2025年度適用のものです。

入学試験について

▶ 2025年度 入学試験結果

		日程および	が募集人数		志願者数	受験者	合格者数	合格者最低点
国際	1月10日	Д	0	国算	115	75	52	101
	17100	,	· ·	英	45	32	18	46
— 般	2月1日	第1回	100	4科	361	325	177	187
עניו	2月2日	第2回	80	4科	578	342	183	188
特 選	2月5日	2	0	算	147	107	39	94
合計			240		1,246	881	469	_

■ 第1回入試科目別平均点(一般学級)

	国語	算 数	社会	理 科	合計
合格者平均点	61.8	78.6	34.6	34.3	209.4
受験者平均点	56.7	70.2	31.3	31.1	189.3
配点	100	100	50	50	300

■ 第2回入試科目別平均点(一般学級)

	国語	算 数	社会	理 科	合計
合格者平均点	66.6	70.7	36.1	27.3	200.7
受験者平均点	60.3	61.4	33.3	24.5	179.5
配点	100	100	50	50	300

▶ 特別選抜試験平均点

	算数I	算数Ⅱ	合計
合格者平均点	33.8	75.2	109
受験者平均点	25.5	55.3	80.9
配点	50	100	150

■ 国際学級(帰国生)入試科目別平均点

	国語	算 数	英 語	合	計
合格者平均点	55	69.4	69.4 59.6		124.4
口怕有干均点	33	03.4	33.0	英	59.6
受験者平均点	49.5	61.8	47.7	国算	111.3
文映有平均点	49.5	01.0	41.1	英	47.7
配点	100	100	100	-	_

■ 入試時間帯と配点

配 点 100点 100点

[第1回・第2回入試]・・・午前8時までに登校し試験場へ。

		1	2					4
時間	引帯	8:30~9:20	9:35~1	L0:15	10:30	~11:10	11	:25~12:15
教	科	国語(50分)	社会(4	0分)	理科	(40分)	算	[数(50分)
		国語	算 数	社	会	理 科		総 点
配	点	100点	100点	50)点	50点		300点

[国際学級(帰国生)入試]・・・午前8時までに登校し試験場へ。

		1			2		
国語·算数	時間帯	8:30~	9:10	9:25~	~10:05	1	0:20~
四品 异奴	教 科	国語(4	40分)	算数((40分)		面接
英語	時間帯	8:30~9:30		9:45~			
失品	教 科	英語(60分)		面接			
	国語 邹	算数	総点	Ħ.	英 語		総点

英語 総点		
100占 100占	英 語	総点
	100点	100点

[特別選抜入試]・・・午前8時までに登校し試験場へ。

		1	2		
A方式	時間帯	8:30~9:20	9:35~10:35		
AMIL	教 科	算数[共通](50分)	算数[発展](60分)		
配点	計250点	100点	150点		

		1	2			
B方式	時間帯	9:35~10:35				
口刀工	教 科	算数[共通](50分)	国語(60分)			
配点	計200点	100点	100点			

入学試験Q&A

Q 一般学級入試では、第1回と第2回の難易度に差がありますか。また、入試問題の傾向について教えていただけますか。

A 科目によっては第1回よりも第2回のほうが多少難易度が高くなっていますので、過去問題を参考にしてください。また、出題傾向に関しては、入試説明動画にて教科主任による説明をお聞きください。

特別選抜入試について教えてください。

A 2026年度入試より、特別選抜入試に新たな受験方式を 導入します。

これまでの「算数1教科型(A方式)」に加え、新たに「算数・国語の2教科型(B方式)」を設けます。

A方式は算数[共通](50分100点)と算数[発展](60分150点)の計250点満点です。B方式は算数[共通](50分100点)と国語(60分100点)の計200点満点となります。 A方式とB方式の算数[共通]は、同一問題です。A方式の算数[発展]は、従来の算数IIと同じ形式の記述式です。B方式の国語は、読解力や表現力を測る記述式問題が多くなります。

図 第1回と第2回を続けて受けると有利になると聞きま したが、本当ですか。

A 第1回・第2回同時出願で両方とも受験する者を「熱望組」 とします。熱望組の受験生は、合格最低点に達していない 場合でも、一定の範囲で点数が加算され、合格最低点に 到達すれば正規合格として発表します。(第1回と第2回の 成績のうち、どちらか合格最低点に近い点数を基準とし ます)

具体的には、第1回の合格最低点が180点で本人の成績が175点、第2回の合格最低点が190点で本人の成績が180点だった場合、仮に加算点を5点とすると、加算後の第1回の成績(175点+5点=180点)が合格最低点に達するため、175点でも合格となります。(第2回の正規合格として発表します。)

なお、加算される点数や範囲、加算対象人数は毎年異なります。ちなみに、2025年度入試における熱望組からの合格者は31人でした。

図 卒業生の子弟や在校生の弟が受験する場合、何か 特典はありますか。

A 卒業生や在校生が縁故者(祖父・父・兄)の場合は、考慮します。これは、卒業生が母校を良い学校だと考えて子や孫を受験させたことや、在校生の保護者が本校の教育方針に賛同していただいたことに基づいています。学力試験は公平であるべきだという原則を踏まえつつ、熱望組として第1回・第2回受験者でボーダーライン上にある場合は考慮します。(Web出願の際、入力欄がありますので、そこで登録が可能です。)

図 国際学級(帰国生)の入学試験について教えてく ださい。

出願資格については、2ページの入試要項をご確認ください。試験科目は、国語・算数の2科目または英語の1科目からお選びいただきます。英語は、英語検定試験の1級から準1級程度のレベル、国語・算数は一般学級の試験問題と同等のレベルで出題されます。試験時間や問題構成が一部異なるため、過去問題を参考にして学習することが重要です。また、保護者同伴の面接では、日常生活で必要な日本語のコミュニケーション能力を、参考程度に確認します。

図 国際学級(帰国生)の受験資格について相談したい のですが。

A 学校HPの「お問い合わせ」ページにある「国際学級『受験 資格』有無のご確認」から、メールでご相談ください。一 時帰国の方で学校見学をご希望の方も、こちらからお申 込みください。

Q 特待生制度があると聞きましたが、どのような制度ですか。

入学金と授業料が免除される制度です。一般学級入試では、第1回・第2回それぞれの試験における上位成績者を、また国際学級(帰国生)入試では、国語・算数、英語それぞれの試験の上位成績者を、特待生として合格発表時にお知らせします。入試要項も併せてご覧ください。

図 補欠合格や繰上げ合格はあるのでしょうか。

例年、募集定員を超える合格者数を発表しています。これは、補欠合格も含めて合格者を出しているためです。一般的に補欠合格は定員に達していない場合に行われますが、本校では欠員の予測に基づき、すべて正規合格として発表しています。(入学手続きの状況によっては、繰り上げ合格が行われる場合があります。)

 $\mathbf{3}$

学校生活について

▶ 中高一貫、6年間を3ステージに分けた独自のプログラム

Stage 1~2年

生活習慣・学習習慣を身につけ、 基礎学力を養成する

最初の2年間は、攻玉社での基礎を固める大切な期間です。規律正しい学校生活を送り、基礎学力をしっかりと身につけることが基本です。黙想から始まる授業に集中し、学習習慣を身につけます。計画を立てて自分から進んで学ぶことを大切にし、受け身ではなく主体的な学習姿勢を育てます。

Stage 2 3~4年

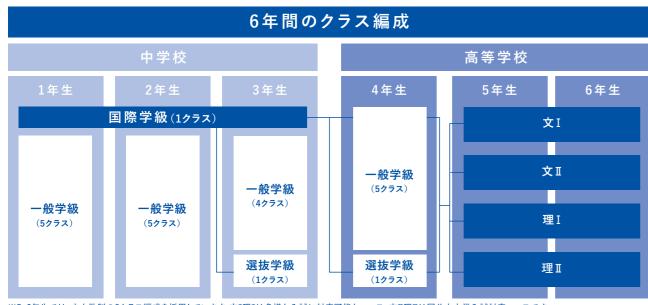
探究学習とキャリア教育を通じて、 自分と向き合う

3年生からは、高等学校の学習内容(特に英語と数学)に取り組みます。探究学習の一環として、中学3年生で卒業論文を執筆します。また、この2年間には選抜学級を設置し、学習意欲を高めます。キャリアガイダンスや進路講演会、適性検査などを通じて、将来の進路や自分の適性・能力について考える機会を提供します。

Stage 3

目的意識を持って自分を磨き、 挑戦しながら自己実現を図る

5・6年生はクラスを増やし8クラスの少人数制とすることが最大の特徴です。 最高学年として学校行事やクラブ活動で中心的な役割を担いつつ、志望大学の現役合格に向けて生徒同士が互いに切磋琢磨します。本人の希望進路に応じて、きめ細かい授業が展開され、学校全体で一人ひとりの夢の実現をサポートします。



※5・6年生では、少人数制の8クラス編成を採用しています。文I理Iは多様な入試に対応可能なコース、文II理IIは国公立大学入試対応コースです。 ※文I・理IIは3クラス、文II・理IIは1クラス編成です。

選抜学級について

6年間の学校生活の中で、目標を持って学習に取り組むための「刺激」として、ステージ2にあたる3年生と4年生で選抜学級を1クラス設けています。2年次年度末の成績等を総合的に判断してクラスを編成し、3年から4年への進級時にも入れ替えを行っています。(総合的に判断するための客観的な基準が設けてあります。)



予習・復習を中心とした家庭学習の習慣づけが大切です。個人の差が出てくるのは、特に国語・数学・英語の3教科です。これらの教科はそれぞれ週5~6時間の授業があります。たとえば数学は、中学2年までに中学課程の教科書「体系数学」を学び終え、中学3年で数学A・数学Iの内容まで学習します。英語は、中学3年間、中高一貫校向けのテキスト「NEW TREASURE」を使用します。社会・理科も時間数を多く設定し、高校で学習する内容の一部を中学で学びます。努力不足の生徒には指名制で補習授業を実施し、遅れないように指導します。また、放課後もさらに学びたいという意欲のある生徒には、特別講習を実施しています。日頃の授業をしっかり受けてもらうことが最も大切であり、必ずしも予備校や塾に通う必要はありません。

▼学習サポート

特別講習·補習

放課後の生徒たちは、クラブ活動に参加するほか、「特別講習・補習に参加する」「自習する」など、さまざまな方法で時間を過ごしています。特別講習は希望制です。英語·数学・国語の補習は指名制で週1回実施しています。自習を行う生徒たちは、自習室、図書室、生徒ホールなどを利用し、自主的に学習に取り組んでいます。

親の転勤で海外に転校する場合

高校2年の1学期末までであれば、該当学年への編入が可能です。再入学試験は実施していません。手続き上、一度退学となりますが、復学することは可能です。高校2年からは4つのコースに分かれるため、定員などを考慮して配属されます。

ICT教育

入学時にノートPCまたはタブレットを購入し、課題の提出や研究資料作成に活用します。全教室には電子黒板が設置されており、校内は全域にWi-Fiが完備されています。ICT支援員が常駐し、学習に必要なデジタルツールの活用をサポートします。

成績不振者へのサポート

本校は中高6年一貫教育を基本としており、全員が高等学校へ 進学します。学習習慣を身に付け、基礎学力を養うよう指導して います。成績が振るわない場合は、保護者や本人と話し合いの 場を設け、学習習慣の改善に向けて指導します。

▶校則について

生徒への指導方法

創立者の近藤真琴先生が指導された内容を引用し、現在も変わらない理念を伝えています。先生は「すべての規則は集団生活を円滑に進めるために作られたものであり、きちんと守らなければなりません」と教え、規則が社会生活を維持するために必要であることを生徒に理解させています。

生徒同士の問題への対応など

トラブルや対人関係の問題が確認された場合、学級主任と学年所属の教員が協力して、当事者双方の事情のみならず周囲の生徒にも状況を詳しく聞き取り、適切な指導を行います。また、学級主任だけでなく、学校全体として生徒や保護者からの相談にいつでも対応できる体制を整えています。長期欠席する生徒がいる場合は、生徒や保護者と十分に話し合い、原因を探る努力をします。さらに、スクールカウンセラーと連携しながら、生徒が再び学校に通えるよう支援を行っています。

■災害時の危機管理について

通常の防災訓練は年に2回実施し、防災の日である9月1日には下校訓練を行っています。救命用のAEDは校内の4箇所に設置されており、教員全員が講習を受けています。また、希望する生徒には毎年講習会も開催されています。災害時には、ラインネット(一斉配信メール)やホームページを活用して情報を提供する体制が整っています。さらに、全生徒が3日間生活できる「食糧」「飲料水」「毛布」などを備蓄しており、発電機、吸水ポンプ、簡易トイレ袋なども常備しています。また、全生徒に災害用の携帯袋を持たせています。

携帯袋の中には、三角巾、軍手・タオル(圧縮セット)、サバイバルシート、呼子笛、LEDライト、カットバンが入っています。



 $oldsymbol{5}$

教育目標・カリキュラム

■4つの教育目標

1 6年一貫教育を 推進する

6年間を3つのステージに分け、ステージ $1(1年 \cdot 2\pi)$ では生活習慣と学習習慣を確立し、基礎学力を養います。ステージ $2(3年 \cdot 4\pi)$ では探究学習とキャリア教育を充実させ、ステージ $3(5年 \cdot 6\pi)$ では目標を明確にした上で学力の向上・強化を図り、自己実現を目指します。

3 生徒の自主性を尊重し、自由な創造活動を重視して、これを促進する

学習活動や学友会、クラブ活動などにおいて、生徒が自分の意志で学び、考え、創造的な活動に取り組むことを大切にします。生徒の自主性を尊重することで、自己決定力や責任感を養い、挑戦を通じて成長できる環境を提供します。

2 道徳教育を教育の基礎と考え、その充実のために努力する

日常生活のルールやマナーを守る重要性を伝えます。 自分の行動が他人に与える影響を意識することで、社 会での生活に必要な感覚を身につけます。学校のさま ざまな教育活動を通じて、近藤真琴先生の遺訓「誠意・ 礼譲・質実剛健」を具体的に実践し、徳性を養います。

4 強健な体力、 旺盛な気力を養う

学校行事や体育祭、体育の授業、クラブ活動などを通じて、身体的な健康と精神的なエネルギーの両方を育むことを目指します。運動を通じて体力を向上させ、精神的な強さを養うことで、健康な心身を維持し、学業やその他の活動で最大限の力を発揮できるようになります。

■カリキュラム

		中 学 校		
学 年 教 科	1年 授業時数	2年 授業時数	3年 授業時数	小 計
国 語	6	6	5	17
社 会	4	4	4 (注1)	12
数 学	5	6	7	18
理科	4	4	4 (注2)	12
音 楽	2	1	1	4
美 術	1.3	1	1	3.3
保健体育	3	3	3	9
技術家庭	2	2	1	5
外国語(英語)	5	5	5	15
道 徳	1	1	1	3
特別活動	1	1	1	3
総合的な学習の時間	2	2	2	6
週当たりの総授業時数	36.3	36	35	107.3

[課外授業]		
英 会 話	1	1

⁽注1)第3学年「社会」については高等学校学習指導要領(平成30年3月文部科学省告示第68号)に規定する「歴史総合(2単位)」の履修を含む (併設型中高一貫教育校の特例)。

							高	等点	学校											
				_				2:	年							3:	年			
教	 科目名	標準	1	年	ك	 []	文	 []]	· 	<u> </u>	理	⊒	文	đ	文		· 理	<u> </u>		 ⊉Ⅱ
科	11 11 11	単位	必修	必修 選択	必修	必修選択	必修	必修 選択	必修	必修 選択	必修	必修選択	必修	自由選択	必修	自由選択	必修	自由選択	必修	自由選抜
	現代の国語	2	3	~_ # \				~		~_ 3/ \		~"		/~ J/ \				/— J/ (,~_,
	論理国語	4			3		3				3		3		2				2	
	言語文化	2	3																	
	古典探究	4			3		3				2		3		4				3	
玉	☆国語演習	設											4		2					
語	☆現代文読解	設							2											
	☆現代文演習	設																2		
	☆古典読解	設							2											
	☆古典演習	設																2		
	☆小論文	設												2 7		2 7				
	地理総合	2	2												% 1					
	地理探究 ◀※4	3				3a _\	3			2 7		2 7	5 7		/4\					
地	歴史総合 ◀※2	2				·	<u>*1</u>													
埜	日本史探究 ◀※4	3				/ 5b		4 7					5-		\4 /					
	世界史探究 ──────	3				5a /		4 -					5-		4 /					
	☆地理演習	設		L	<u>*1</u>									3-	*	1		2 ¬	2 ¬	
	公共	2	2																	
公	倫理	2			\															
民	政治·経済	2				\ 3b				2 -		2	5 -							
	☆政治·経済演習	設												3 -		2 -		2 -	2 -	
	数学I	3	3																	
	数学Ⅱ	4			3		4		4		4									
数	数学Ⅲ	3															4		3	
学	数学A	2	3																	
•	数学B	2							3		3			3	3					
	数学C	2															3		3	
	☆数学演習	設	_													2 -				
	物理基礎 ▼※5	2	2							1		1					2		3 ¬	
	化学基礎	2	2							4 7		4 -					3-		3 7	
	化学	4	2						3		3						4		4	
	生物基礎 ◀※3	2							٥		3						4		4	
	生物	4								4		4 -					3		3	
理	地学基礎	2			2		2			4-		4-					3-	2	3-	2
科	地学	4																		
	☆生物演習	設			1		1													
	☆理科演習A	設			-		-							1	1					
	☆理科演習B	設												1	-	1				
	☆理科演習Ⅰ	設												-		-	2		2	
	☆理科演習Ⅱ	設															_	2		2
建健	体育	7	3		3		3		3		3		2		2		2	_	2	Ť
育		2			1		1		1		1		1		1		1		1	
	音楽	2		2 7																
芸	美術I	2		2 -																
析	書道I	2		2																
	英語コミュニケーション	3	4																	
ы	英語コミュニケーションII	4			4		4		4		4									
外田	英語コミュニケーションⅢ	4											4		4		4		4	
国語	論理·表現I	2	2																	
HI-I	論理·表現Ⅱ	2			3		3		3		2									
	論理·表現Ⅲ	2											3		3		3		4	
	家庭基礎	2			2		2		2		2									
報	情報Ⅰ	2	2																	
	総合的な探究の時間	3	2																	
	ホームルーム	3	1		1		1		1		1		1		1		1		1	
	合 計		34	2	26	8	30	4	28	6	28	6	26	1~2	31	0~3	27	0~10	33	0~

^{☆・・・・}学校設定科目

⁽注2)第3学年「理科」については高等学校学習指導要領(平成21年3月文部科学省告示第34号)に規定する「生物基礎 (2単位)」の履修を含む (併設型中高一教育校の特例)。

^{]・・・・}いずれか1科目を選択(同様の記号はすべて同じ)

^{※1・・・}いずれかの組み合わせを選択。

^{※2・・・}歴史総合(2単位)は、中学校3年次に移行して指導(併設型中高一貫教育校の特例)

^{※3・・・}生物基礎(2単位)は中学3年次に移行して指導(併設型中高一貫教育校の特例)

^{※4・・・}文Iおよび文IIコース探究(地理・日本史・世界史)は、原則として 高2次・高3次に継続して履修

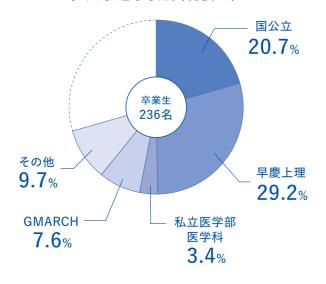
^{※5・・・}理|および理||コース物理・生物は、原則として高2次・高3次に 継続して履修

()内は現役数

天学合格実績(2025年6月6日現在)



■2025年 大学進学状況(現役生)



■現役合格率・進学率(過去3年)

現 役	2024	2023	2022
合格率	85.3%	84.6%	82.9%
進学率	77.6%	73.8%	73.9%
国公立進学率	17.6%	21.7%	18.5%
早慶上理進学率	33.1%	30.0%	32.9%
国公立 +早慶上理 +私立医学部進学率	53.1%	53.3%	54.1%

主な指定校推薦枠 (2024年度 一部)

□慶應義塾大学(理工2)

□明治大学(理工2)

□学習院大学(文2・理4)

□早稲田大学(商1·文1·文化構想1·創造理工1) □中央大学(商1)

□東京理科大学(理1·工1·薬1·経営1)

□北里大学(医1·薬1·獣医1)

□昭和医科大学(歯1) など

■国公立大学合格者数の推移

()内は現役数 東京大学 18(16) 9(8) 13(12) 京都大学 2(0) 2(2) 1(0) 一橋大学 7(7) 5(4) 5(4) 東京科学大学 8(7) 12(9) 10(7) 北海道大学 5(3) 東北大学 6(3) 3(2) 5(4) 大阪大学 2(1) 九州大学 1(1) 2(2) 防衛医科大学校 4(4) 3(1) 防衛大学校 14(14) 3(3) 3(3) その他国公立大学 26(23) 27(19) 37(28)

■主な私立大学合格者数の推移

	D 200 - 3	()内は現役数		
大学名	2025	2024	2023	
慶應義塾大学	89(81)	111(91)	92(80)	
早稲田大学	96(83)	109(96)	96(81)	
上智大学	39(37)	30(28)	53(48)	
東京理科大学	87(76)	89(70)	101(73)	
明治大学	98(91)	129(107)	137(110)	
立教大学	17(15)	28(26)	31(23)	
法政大学	37(31)	60(44)	37(28)	
中央大学	42(33)	52(43)	49(35)	
青山学院大学	23(21)	34(23)	39(32)	
学習院大学	10(7)	11(9)	2(0)	
その他私立大学	267(220)	310(224)	297(214)	
私立大学 合計	805(695)	963(761)	934(724)	

■医学部医学科合格者数の推移

T	Пľ	T	17	\blacksquare	18	Ħ	双人	0)	1年	13	

大学名	2025	2024	2023
東京大学	1(1)		1(1)
東北大学		1(1)	1(0)
東京科学大学	1(1)		
旭川医科大学			1(1)
秋田大学			1(0)
群馬大学			1(1)
千葉大学	1(1)		
富山大学		1(0)	
信州大学	1(0)		
山口大学			1(0)
徳島大学			1(0)
琉球大学	1(1)	1(0)	1(1)
横浜市立大学	2(2)		
福島県立医科大学			1(0)
浜松医科大学	1(0)	1(1)	
防衛医科大学校	4(4)	3(1)	2(2)
慶應義塾大学	2(2)		1(1)
北里大学	1(1)	2(2)	4(1)
杏林大学	4(3)	2(2)	1(0)
昭和医科大学	6(3)	1(1)	3(1)
順天堂大学	6(6)	2(2)	3(1)
東海大学		2(2)	2(1)
東京医科大学		4(3)	1(0)
東京慈恵会医科大学	3(2)		1(0)
東邦大学	5(2)	2(2)	1(0)
日本医科大学	2(2)	2(2)	1(0)
日本大学		2(1)	3(1)
聖マリアンナ医科大学	1(1)		2(2)
国際医療福祉大学	5(5)	1(1)	2(1)
東北医科薬科大学			1(0)
埼玉医科大学	2(1)		
川崎医科大学		1(0)	
帝京大学	4(2)	1(0)	1(1)
獨協医科大学	1(0)		
岩手医科大学	4(1)		
関西医科大学	3(2)		
福岡大学	1(0)		
久留米大学	1(0)		
近畿大学	1(0)		
医学部医学科 合計	64 (43)	29(21)	38(16)

詳細はこちら



場所

音楽室·視聴覚室·他

美術室

教室

教室

カラブ活動状況

■クラブ活動について

どのクラブも仲良く、楽しんで活動しており、上級生は下級生の面倒をよく見ています。運動部・文化部ともに活発で、全国大会や関東大会、都大会に進出し、活躍する部も多くあります。運動部の活動は校内だけでなく、鵜の木グラウンドや多摩川河川敷などの施設でも行われることがあります。文化部は学園祭での展示に加え、外部のコンクールやイベントにも積極的に参加しています。

また、生徒の希望により、規定の要件を満たすことで新しいクラブを立ち上げることができます。活動状況や部員数に応じて、「愛好会→同好会→部」への昇格も可能です。

運動部	13
文化部	12







動部 13

		コンピュータ部	18	12								物理実験室
文化部	12	理化学部	15	23						•		化学実験室
		生物部	17	8	•					•		生物実験室・標本室・林試の森公園
	11	写真部	14	11				•			•	暗室・他(日曜は月1回程度校外で撮影会)
同好会・愛好会	11	鉄道研究部	31	8		•				•		文化部倉庫
		歴史研究部	19	11						•		教室
		将棋部	20	7			•		•	•		教室
		ガンダム研究部	29	23			•			•		教室

3

13

28

39

16

13

■運動部

	部」	部員数		部員数		部員数		部員数		火	水	木	金	±	В	場所
	中学	高校	月				717			700 171						
硬式野球部	0	28	•	•			•	•	•	鵜の木グラウンド						
中学野球部	29	0		•			•	•	•	鵜の木グラウンド・校庭						
剣道部	14	16	•		•	•	•	•	•	剣道場						
柔道部	14	12	•	•		•	•	•		柔道場						
水泳部	24	13	•	•	•		•	•	•	温水プール						
陸上競技部	29	10	•	•	•		•	•	•	校庭·競技場·他						
サッカー部	91	40	•	•		•	•	•	•	多摩川・天王洲・校庭						
テニス部	53	21	•		•		•			校庭・多摩川・他						
ソフトテニス部	37	24		•		•		•	•	校庭·他						
バスケットボール部	77	38		•			•	•	•	体育館						
バレーボール部	24	13	•		•	•		•		体育館						
バドミントン部	44	29	•			•				体育館						
卓球部	20	22	•		•	•	•			卓球場						

■同好会·愛好会

▶文化部

レゴ部

英語ディベート部

クイズ研究部

	部員	員数	月	火	水	木	金	±	В	場 所
	中学	高校	/3		, , ,		717			~छ। । ।।
放送同好会	0	5		•			•			放送室
スキー同好会	37	18				•				校内トレーニングルーム・林試の森公園
攻玉社ボランティア同好会	12	2	(不定期)							近隣でのボランティア活動・募金活動
美術同好会	3	0				•				美術室
数学研究愛好会	13	0			•					教室
メディア研究愛好会	0	6			•					教室
囲碁愛好会	5	4			•					教室
地政学研究愛好会	2	6				•				教室
インディアカ愛好会	0	8		•						剣道場
トレーニング愛好会	0	18			•					校内トレーニングルーム
麻雀愛好会	9	31			•			•		教室

※2025年3月時点での部員数です。各クラブの活動内容等は変更されることがあります。

国際学級

■ 国際学級について

クラス編成について

国際学級は、右ページの「海外在留地」のデータに記されてい るように、世界各国からの帰国生で構成されています。中には、 帰国したばかりでまだ日本での生活に慣れていない生徒もい ます。そのため、異文化での体験を生かしながら日本の生活環 境に適応していけるよう、国際学級では帰国生のみで1クラス を編成し、独立した3年間を送れるようにしています。

英語の授業について

英語の授業は、受験方式に応じてクラスが分かれます。英語1科 目受験者(αクラス)向けの授業は、2024年度からカリキュラムを 刷新し、ネイティブ教員の時間数を増やして指導しています。一 方、国語・算数受験者(βクラス)には、一般学級の生徒と同様 に、基礎から丁寧に指導していきます。

英語圏ではなかった生徒へのサポート

英語力に関しては、滞在地域によって大きな差があります。その ため、授業はクラスを分割して行っています。英語の能力が高い 生徒には、既に身につけた語学力をさらに伸ばすよう指導し、英 語圏以外から来た生徒には、一般学級の生徒と同様に基礎から 丁寧に指導しています。

一般学級の生徒との交流

学校行事やクラブ活動など、授業外の活動はすべて一般学級の 生徒と共に行うため、国際学級の生徒にとっては一般学級生徒 との交流を通じて日本の生活に順応することができます。一方、 帰国生の異文化体験は一般学級の生徒にとっても大きな刺激と なり、双方がより豊かな学校生活を送ることができるという相乗 効果が生まれています。

生徒同士の問題への対応

豊かな個性を持つ生徒が多いことは、国際学級の大きな特徴の 一つです。生徒には日本の文化を十分に理解させた上で、お互 いの個性を尊重し認め合うことの大切さを丁寧に指導していま す。人間関係において問題が生じた場合には、当事者それぞれ の心情を理解し合えるよう配慮しながら指導を行い、適切かつ 厳正に対応します。

大学現役合格について

国際学級の生徒は、4年生から一般学級の生徒と同じクラスで切 磋琢磨します。本校の進路指導や課外講習などの充実した進学 対策により、高い現役合格率を維持しています。

帰国生の現役合格者数→P.14

最近3年間の大学合格実績→P.9

入学後に保護者が海外に赴任する場合

入学後一定期間在籍すれば、海外に戻られた場合でも再入学を 認めています。高校2年生の1学期までであれば、試験なしで同じ 学年に戻ることができますので、ご相談ください。



■国際学級のデータ

■海外在住期間(~年以上)

- 1471 L		1 len /		^								(人)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
国語・算数	8	16	5	10	2	3	5	2	1	0	1	0
英 語	0	2	3	4	3	3	1	2	0	0	0	0

■帰国した時の学年

	3年生	4年生	5年生	6年生	直接受慰
国語・算数	9	11	11	7	14
英 語	2	2	3	6	5

■海外で通っていた学校

	日本人学校	現地校	インターナショナル
国語・算数	30	9	13
英 語	1	11	6

■英語検定合格者(英語受験者のみ)

		1 級	準1級	2級	準2級	なし
英	語	4	12	2	0	0

■海外在留地(最終在留地)

■海外	在	留地(最終在	E留地)							(人)
		アメリカ	メキシコ	コロンビア	イギリス	オランダ	ベルギー	ドイツ	アラブ首長国連邦	ルワンダ
国語・算	数	6	1	1	2	1	1	3	1	0
英	語	9	1	0	3	1	0	0	0	1
		インド	インドネシア	マレーシア	ベトナム	タイ	シンガポール	中国	台湾	大韓民国
国語・算	数	1	0	3	4	5	8	12	1	2
英	語	1	1	1	0	0	0	0	0	0

■選択科目別の受験者数と合格者数

		2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
国・算	受験者数	75	74	64	84	70	75	85	109	84	114	103	92
二	合格者数	52	45	45	42	35	37	38	42	45	44	42	49
英語	受験者数	32	37	26	52	55	70	87	67	71	66	82	81
大	合格者数	18	21	20	29	32	33	39	37	42	35	46	42
繰り上げ合格			_	_	-	-	_	-	_	_	12	_	_

■国際学級出身学校別入学者数(海外在住時の最終出身学校)

											() ()
	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
日本人学校出身者数	18	17	14	13	8	12	11	12	7	10	15
現地校出身者数	10	13	14	20	22	19	27	24	28	26	31
インターナショナル校出身者数	7	7	12	8	11	11	8	9	16	9	11

■帰国生徒の大学合格者一覧(現役)

	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年							
卒業生数	39	39	37	30	45	41							
東京大学	9	1	3	1	3	2							
京都大学	0	0	0	0	0	0							
東京科学大学	2	1	1	1	0	1							
一橋大学	3	2	2	1	0	0							
東北大学	0	0	2	1	0	0							
名古屋大学	0	0	0	0	1	0							
大阪大学	0	0	0	0	0	2							
九州大学	0	0	0	0	0	0							
千葉大学	1	0	0	0	0	0							
東京農工大学	0	0	0	0	0	0							
東京外国語大学	1	0	0	0	2	1							

						(人)
	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年
筑波大学	0	0	1	0	0	0
横浜国立大学	0	0	2	0	1	0
滋賀医科大学	0	0	0	0	1	0
東京都立大学	0	0	0	0	1	0
横浜市立大学	0	0	0	0	1	0
防衛大学校	0	0	3	0	2	0
国際教養大学	0	0	0	0	0	0
慶應義塾大学	29	37	30	19	41	24
早稲田大学	27	25	27	11	23	25
上智大学	18	8	21	7	17	11
東京理科大学	12	10	14	12	7	10

卒業生/在校生の声



「文武両道」の6年間。 志高く、仲間と切磋琢磨し目標を掴み取る。

大熊 慧ねん

日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科医師

私は野球部に所属し、部活、勉強共に全力で打ち込みました。仲間たちと練習に励みながら、同時並行 で勉強にも取り組み、目標だった医学部への合格を掴み取れたのは大きな達成感を感じることができ、 自信にもつながりました。なりたかった医師という職業に就いて、今思うことは中高の6年間、努力を惜 しまないことの大切さです。学生生活は多感な時期ですし、いろいろな誘惑があると思います。もちろ ん、時には遊ぶことも大切ですが、大学生、社会人になった時に自分がどうありたいかをしっかりと見 据えて毎日を送ることが大切です。そうすることで、今よりもさらに楽しく、充実した未来を掴み取ること ができるはずです。その環境が整っていることこそが攻玉社の一番の魅力だと思います。



答えの見えない時代に挑む、 逞しさを培った6年間。

増田 裕平さん

2006年(平成18年)卒業

株式会社三井住友銀行 総務部 弁護士

私が通っていた当時、普段は和気あいあいとした雰囲気でも、定期試験の前になると仲間内で自主 的に「勉強しよう! |という空気に変わりました。自然と短期集中型の学習スタイルが身に付き、後の司 法試験に役立ちました。また、受験の時役立ったのが、毎年配付されていた先輩たちの「合格体験記」 です。身近な先輩の体験談は心強く、助かりました。

攻玉社では人とのコミュニケーションの取り方を学びました。それから、自分の頭で考えて選び取るこ と。これからの先行き不透明な時代、「楽しく」とか「面白く」というものを大切に生きていきたい。攻玉 社はそうした生き方を大切にしてくれます。それは今も自分の中に生きている気がします。



脈々と受け継がれる攻玉社のDNAが、 今の自分を形作っている。

富家 規政さん

俳優 映画「侍タイムスリッパー」「最後の乗客」出演

在学中はアメリカンフットボールに熱中し、勉強とスポーツに明け暮れていましたが、練習中に大怪我 をしてしまい、その道は断念せざるを得なくなりました。私はアメフトとは別に以前から興味のあった 演劇の道に進みたくて、そのことを先生に打ち明けたところ、「お前らしいな。好きな道に行けばいい」 と背中を押してくださいました。男子校で中高一貫というのは少々特殊な環境ではありますが、あの6 年間は今の自分を形成している一部となっています。時代の流れと共に当時とは色々と変わりました が、学校自体が持つカラーや空気感というものは変わらないと思います。脈々と受け継がれる攻玉社 のDNAを在学中にできる限り多く吸収して欲しいです。



多種多様なことに手を伸ばし、 挑戦することができる学校。

藤森 駿太(ん 4年生

攻玉社は堅いイメージを持たれがちですが、実際には何事にも自由に取り組ませてくれる学校だと思 います。先生方や友人もその挑戦を応援してくれるので、多種多様なことに手を伸ばし挑戦することが できます。勉強面に関しては先生方の手厚いサポートがあるうえ、生徒同士でも教えあえる環境なの で、とても理解がしやすいです。また、学校行事も充実していて、中でも輝玉祭は先輩と後輩の垣根を 越えて、全校生徒が一丸となって進めるプロジェクトなので非常にやりがいがあり、思い出に残る行 事です。部活動では、目標に向けて全員が日々努力することで、達成感を感じることができます。男子 校だからこそ思いっきり生活できるのが攻玉社だと思います。



優秀な仲間に囲まれて、 心身共に大きく成長できる。

村舘 靖之弘

今でも印象に残っているのが遠泳や耐久歩行です。そういった行事で鍛えられた粘り強さや忍耐力 は、大きな財産となっています。先生方もいろいろな相談に親身に乗ってくださいました。現在は内閣 府で経済予測に携わる仕事に就き、金利動向や経済成長率といった要素も加味しながら、国の財務 状況をシミュレーションしています。

攻玉社にはさまざまな業界の第一線で活躍している人が多く、今思えば、そういった才能を持った仲 間たちと共に学校生活を送れたことは、自分にとってとてもプラスになったと思います。人として大切 な精神性を学びながら、自らの目標に向かって頑張ることができる、魅力的な場所だと思います。



熱心な先生方に囲まれ、 学習と部活を両立しています。

中嶋 真之介(ん 3年生

攻玉社の魅力は、先生方がとても熱心に授業をしてくださり、質問にも丁寧に対応してくれることです。 先生方との距離が近く、気軽に質問できるのも魅力の一つです。

また、攻玉社は都心からのアクセスが良く、不動前駅から徒歩約2分と通学に便利な立地です。通学 の負担が少ないことは、僕たち生徒にとって大きなメリットです。

僕は野球部に所属していますが、先生方や講師の方、本校OBの方など、さまざまな方が指導してくだ さり、一人ひとりの強みや課題を理解した上で、それぞれに合ったトレーニングや練習方法をレク チャーしてくださいます。野球部では、挨拶・整理整頓・時間厳守を徹底し、監督やコーチへの礼儀を大 切にすること、道具をきれいに管理すること、無駄な時間を減らすことを心がけています。これらの習 慣は、日常生活にも良い影響を与えていると感じます。

年間行事(2025年度)[暫定版]

日		4月		5月		6月		7月		8月		9月
1	火		木	〈第1回〉全統記述模試 (河合塾)(6年)2日目	日		火		金		月	始業式・下校訓練
2	水		金	創立記念日振替休日	月		水	【午前中授業】	±	海外研修(3・4年)希望者 [豪州パース](~8/12) JOBA学校フェア(東京交通会館)	火	〈第2回〉全統高2模試 (河合塾)(5年)
3	木		±	憲法記念日	火		木	期末試験(~7/8)	日	700代] (大八人起五届)	水	自由研究発表クラス予選 (1・2年)
4	金		日	創立記念日みどりの日	水	芸術鑑賞 (中学:有明四季劇場) (高校:四季劇場[春])	金		月		木	
5	±		月	こどもの日	木	(同収・口子的)物[甘]/	±		火		金	Benesse実力試験・ 夏期数学確認テスト(1〜4年)
6	日		火	振替休日	金		日	<u> </u>	水		±	
7	月		水	旅官小口	土		月		木		日	
8	火	始業式·高校入学式	木	〈第1回〉全統高1模試 (河合塾)(4年)	日	男子中フェスタ(成城中)	火		金		月	
9	水	中学校入学式 【自宅学習日】	金	〈第1回〉全統高1模試 (河合塾)(5年)	月		水	上級救命講習会 【自宅学習日】	±		火	
10	木	対面式・校内 オリエンテーション第1日	±	〈第1回〉土曜説明会 (3号館大教室)	火		木	【自宅学習日】	日	【生徒登校禁止】	水	自由研究発表本選(1・2年)
11	金	(1年) 校内オリエンテーション 第2日(1年)	日	Tuber/	水	〈第2回〉 保護者会(1·2年)	金	答案返還	月	【生徒登校禁止】	木	
12	±	Benesse学力推移調査(1年) 〈第1回〉保護者会(1·2年)	月		木	授業参観(1・2年)	±	〈第1回〉オープンスクール 【自宅学習日】	火	山の日 【生徒登校禁止】	金	
13	日		火		金		日		水	【生徒登校禁止】	±	
14	月	〈第1回〉保護者会(3・4年)	水	総合防災訓練	±		月	【自宅学習日】	木	【生徒登校禁止】	日	
15	火		木		日	〈第2回〉学校説明会 (3号館大教室)	火	【自宅学習日】	金	【生徒登校禁止】	月	敬老の日
16	水	全校生徒健康診断	金		月		水	【自宅学習日】	土	【生徒登校禁止】	火	収をの口
17	木		±		火		木	【自宅学習日】	日	【生徒登校禁止】	水	
18	金		日	私立中相談会(国際F)	水		金	【自宅学習日】	月		木	校具移動 【平常授業】
19	±	〈第1回〉保護者会(5·6年)	月		木		±	終業式	火		金	輝玉祭準備
20	日		火	【午前中授業】	金		日		水		±	輝玉祭第1日目
21	月	校外オリエンテーション(1年) 「木更津」 「	水	中間試験(~5/24)	±	〈第2回〉土曜説明会 (3号館大教室)	月	海の日	木		日	輝玉祭第2日目
22	火		木		日		火	夏期講習(3~6年) ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	金		月	片付け・閉会式
23	水	•	金		月		水	(1)7/22~24[沼津市戸田]	±	私立学校展(国際F)	火	#\/ o
24	木	〈第1回〉全統共通テスト模試 (河合塾)(6年)	±		火		木	臨海学校(2年) (2)7/24~26[沼津市戸田]	日		水	秋分の日 輝玉祭第2日目の代休
25	金		日	〈第1回〉学校説明会(3号館大教室)	水	生徒総会	金		月	夏期講習·補習(1·2年) (~8/29)	木	〈第3回〉全統記述模試 (河合塾)(6年)
26	土	大学先輩に聴く会(5・6年)	月		木		±	〈第1回〉国際学級学校 説明会(3号館大教室)	火		金	
27	日		火	耐久歩行大会(中学) [こどもの国]	金		日	早稲田アカデミー 帰国生説明会	水		±	▼
28	月		水		±	受験なんでも相談会(新宿住友ビル)	月	(ベルサール渋谷) 夏期講習(3~6年)	木		日	
29	火	昭和の日	木	耐久歩行大会(高校) [こどもの国]	日	日能研私学フェア	火		金		月	
30	水	昭和の日 〈第1回〉全統記述模試 (河合塾)(6年)1日目	金		月		水		±	•	火	〈第2回〉高1駿台全国模試 (4年)
31	_		±		_		木	JOES学校説明会 (産業貿易センター台東館) ★	日		-	
				中学道徳講演会(1~3年)		国際交流会(1~3年) 〈第1回〉キャリアガイダンス 講演会(3・4年)		臨海学校事前指導(2年)				

日		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	水	都民の日	±		月		木	元日 【生徒登校禁止】	日	〈第1回〉中学入学試験	日			
	木	〈第2回〉高2駿台全国模試 (5年)	日	〈第3回〉学校説明会 (3号館大教室)	火		金	【生徒登校禁止】	月	〈第2回〉中学入学試験	月			
	金		月	文化の日	水		±	【生徒登校禁止】	火	【休業日】	火			
	±	創立者慰霊の日・墓前祭	火	Xio	木		日		水	【午前中授業】	水	【午前中授業】		
5	日		水	〈第2回〉保護者会(5·6年)	金		月		木	特別選抜中学入学試験	木	学年末試験(~3/10)		
6	月		木	〈第2回〉 保護者会(3·4年) 授業参観(3年)	±		火		金	〈第3回〉保護者会(4・5年)	金			
	火	〈第3回〉全統共通テスト模試 (河合塾)(6年)	金	〈第3回〉	日	四谷大塚模試会場	水		±	〈第3回〉保護者会(3年) 〈第4回〉保護者会(1·2年)	±			
8	水	•	±	DAY WILL ET	月	【午前中授業】	木	始業式	日		日			
9	木	中3駿台全国模試(3年)	日		火	期末試験(~12/13)	金		月		月			
10	金		月	修学旅行(4年)(~11/14) [広島·神戸]	水		±	国際学級中学入学試験	火		火	卒業式予行(5・6年)		
11	±	〈第2回〉オープンスクール	火		木		日		水	新入生登校日・新入生 保護者説明会(講堂) 建国記念の日	水	【自宅学習日】		
12	日		水	校外授業(2・3年)	金		月	成人の日	木		木	【自宅学習日】		
13	月	スポーツの日	木	全統プレ共通テスト模試 (河合塾)(6年)	±	•	火	スキー学校(3年) [北志賀竜王]	金		金	答案返還		
14	火		金	1	日		水		±		±	【自宅学習日】		
15	水		±	【自宅学習日(4年)】	月	【自宅学習日】	木		日		日			
16	木		日		火	【自宅学習日】	金	•	月	芸術科合同発表会(4年)	月	高等学校卒業式 【1~4年自宅学習日】		
17	金		月		水	答案返還	±	大学入学共通テスト(6年) 【自宅学習日(3年)】	火		火	【自宅学習日】		
18	±		火		木	【自宅学習日】	日	\	水	学友会役員立会演説会	水	【自宅学習日】		
19	日	SAPIX模試会場	水		金	【自宅学習日】	月		木	学友会役員選挙	木	【自宅学習日】		
20	月	【午前中授業】	木		±	【自宅学習日】	火	〈第4回〉全統高1模試 (河合塾)(4年)	金		金	春分の日		
21	火	中間試験(~10/24)	金		日		水		±		±	【自宅学習日】		
22	水		±	〈第3回〉土曜説明会 (3号館大教室)	月	【自宅学習日】	木	全統記述高2模試(河合塾) (5年)	日		B			
23	木		日	勤労感謝の日	火	【自宅学習日】	金	\	月	天皇誕生日	月	修了式(中学校卒業式)		
24	金	+	月	振替休日	水	終業式	±		火		火			
25	±		火	林間学校(1年)[西湖] 	木		日		水	英語暗誦大会(1~3年)	水			
26	日		水		金		月	全統共通テスト高2模試 (河合塾) (5年)	木		木			
27	月		木		±		火	\	金		金			
28	火		金	1	日		水		±		±			
29	水	防災(防犯)訓練	±	【自宅学習日(1年)】 〈第2回〉国際学級学校説明会 (3号館大教室)	月	【生徒登校禁止】	木		-		日			
30	木		日		火	【生徒登校禁止】	金	中学アドバンスト(Z会) (1~3年)	-		月			
31	金		-		水	【生徒登校禁止】	±		-		火			
		 体育大会(中・高)[駒沢第2] 創立者慰霊の日・講話		高2講演会(5年)		「武道」集中授業(2年)				☑ 成年年齢引き下げに関する特別 金融リテラシーに関する特別授				

出身小学校一覧

	東京都			
		1年		3
	御殿山	3	3	
	城南第二	1		
	八潮学園	1	1	
	鈴ケ森	2	1	
	山中	1	1	
	大井第一	1		
	第三日野	1		
品川	日野学園	2	1	
	第一日野	3	1	
	第四日野	3	1	
	戸越	1	1	
	在原平塚学園	1		
		2	2	
	小山台		2	-
	小山	2	2	
品川	第二延山	3	3	
	旗台	1	1	
目黒	清水台	2		
	品川学園		2	
	浜川		3	
	伊藤		1	
	第三日野		1	
	芳水		1	
	三木		3	
	上神明		1	
	豊葉の杜学園		1	
	源氏前		1	
	延山		1	
	立会		1	
	並云 鮫浜		1	
	宮前			
		1		
	月光原			
	向原	1	1	
	大岡山	1	1	
	東山	1	2	
	駒場	1		
	中目黒	2	2	
	不動	3	5	
日里	碑		1	
口杰	鷹番		1	
	東根		1	
	上目黒		1	
	油面		1	
	五本木		1	
	原町			
	中根			
	下目黒			
	入新井第二	1		
			2	
	山王 梅田	1	2	
	梅田	1		E
	東蒲	1		
	北糀谷	1		
	都南	1		
	蒲田	1	1	
	高畑	1		
	西六郷	1		
	小池	3		
	雪谷	1	3	
	洗足池	1	1	
	東調布第一	1		
	池上	1	1	
	徳持	1	1	
大田	東調布第三	5	2	
	久原	2	2	
	多摩川	1		
		_	2	
	嶺町	1	2	
	矢口西	2		
	矢口東	1	1	
	道塚	1	1	
	大森第三		3	
	入新井第五		2	
	入新井第四		1	
	馬込第二		2	
	馬込		1	
	赤松		1	
				-
	池雪		1	

大田	松仙	1年	1	3年		京橋築地	1年	۴
大田			1	J J				
大田				2	中央	佃島		H
					4			H
	調布大塚			1	台東	根岸		L
	矢口			2		深川	1	L
	多聞	2		1		平久	1	l
	城山	1				豊洲	1	T
	若林	2				豊洲西	2	t
			1				_	ł
	松沢	1	1			第三大島	2	ļ
	経堂	1		1		南砂	1	L
	笹原	1				第三砂町	1	ı
	東深沢	1 2 1		第四砂町	1	t		
	等々力	3		2		毛利		t
大 () <			1	-	江東			ł
	八幡	1	1			元加賀		ļ
	奥沢	1		1		北砂		L
	玉川	1				有明西学園		ı
	玉堤	1		2		辰巳		Γ
	中町	1		1		豊洲北		t
		2		-				ł
	瀬田					東雲		ļ
	二子玉川	子玉川 2				浅間竪川		L
	駒繋		1			小名木川		ı
	中丸.		1			第五砂町		t
	太子堂		1			汐入東		t
					## 112			ŀ
	駒沢		1		荒川	第二日暮里		L
	烏山北		1			第一日暮里		1
	芦花		1			宮城	1	Γ
	砧南		1		足立	鹿浜第一		t
	山野		1			桃井第五	2	ł
							_	ŀ
	尾山台		1			桃井第一	1	L
	東玉川		1			新泉和泉	1	l
	用賀		1	1		荻窪		Ι
	松丘		2	1	杉並	浜田山		t
	桜丘		1	1	.,	済美		t
								ł
	深沢		1	1		高井戸		ļ
	喜多見			2		桃井第四		L
	祖師谷			1		永福		ı
	九品仏			1	板橋	志村坂下		t
	京西			1	10411-0	なでしこ	1	t
		-		1	-JL		_	ł
	神宮前	1			北	赤羽	1	ļ
	臨川	1				赤羽台西		
	代々木山谷	1		1	alle etc	池袋第三	1	Τ
	西原		1		豊島	目白		t
水甘	御成門	1	-	1		石神井西	1	t
				1			_	ł
	笄	1	1		練馬	開進第一	1	ļ
	赤坂	1				練馬		L
	芝	1	2			大泉南		ı
世田	赤羽	1	1			塔山	1	t
	芝浦	4		1		江原	1	ł
			2 2 1	1	中野		1	ł
	白金	2		3		令和		L
	高輪台	3		1		上鷺宮		ı
	港南	5	5	2		第三寺島	1	t
	白金の丘	_	1	-		立花吾嬬の森	+-	t
					墨田			ł
	本村		1			両国		ļ
	青南			1		中川		
	早稲田	1				二之江	1	Γ
	余丁町	1				南葛西	1	t
	市谷	1			: = III		2	t
					江戸川		1 4	ŀ
	富久	1				新田		ļ
新宿	江戸川	1				船堀		1
	戸塚第二	1				二上		ı
	戸塚第一		1		葛飾	小松南		t
港	淀橋第四		1		100,201	亀青		t
			1				-	╀
	四谷第六			1	町田	つくし野		L
	小日向台町	1				鶴間		l
	林町	1				第四	1	Γ
	指ヶ谷	1		1	三鷹	井口		t
サ ー				-	,1, 11 7		+	f
人尽	千駄木	1			小平	小平第十一	-	1
	窪町		1			北ノ台		l
	根津		1	1	調布	若葉	1	ľ
	誠之		1			上ノ原	1	f
	久松	1	1	\vdash	日野	平山	+-	t
				\vdash	口野		-	+
	月島第一	1	1		狛江	狛江第一	1	ļ
	常盤	1			J=1/-L	狛江第六	1	J
	有馬		1	1	武蔵野	井之頭		T
中央	中央		2		西東京			t
				1			-	+
	月島第三		1	1	東村山	ШЛК		l
	泰明		1	1				

国立	東京学芸大学附属世田谷	1		
河不	お茶の水女子大学附属		1	
私立	文教大学付属	2		
	洗足学園	2		
	宝仙学園	1		
	聖学院	1		
	品川翔英	1	1	1
	新渡戸文化	1		
	トキワ松学園		2	
	東京三育		1	
	東京中華学校			1
	清明学園初等学校			1
	トキワ松学園小学校			1
	国立学園			2

	神奈川			
川崎市		1年	2年	3年
7 - [1] - [1	川崎	1		1
川崎	旭町	-	2	-
	大師		1	
	田島		_	1
川崎	下平間		1	-
幸	東小倉	1	-	1
	古川	3		2
+	日吉	2	1	1
	御幸	-	-	1
	南加瀬			1
中原	上丸子			1
	平間			1
	木月			1
中原	中原			1
	西丸子		1	2
	下沼部		2	4
	東住吉		1	2
	下小田中		1	2
	住吉	1		
	井田	3		
	大戸	1		
	小杉	1		1
	今井	1	1	_
	西有馬	-	1	
	鷺沼		1	1
	稗原		1	
宮前	宮崎		1	
宮前	平	1	-	
	宮崎台	1		
	富士見台	-		2
	高津			1
高津	久地			1
	東高津		1	-
	新城		2	
	久本	2	1	1
	坂戸	1		
	未長	1		
	西梶ヶ谷	1		
	上作延	1	1	
	梶ヶ谷	1	Ė	1
麻生	麻生		1	
	金程		1	
	はるひ野		1	
	南菅	1	Ė	
々 pts	三田	1		
多摩	稲田	Ė	2	
	西菅		1	

		1年			他市		1年	2年	
戸塚 万下河南 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖 祖	峯			1		茅ケ崎東	2		
	倉田			1	茅ヶ崎市	茅ケ崎	1		
東土 「探 名 東 大 市 湖鶴 豊	東戸塚			1		梅田		1	
	大正			1		明治	1		
	市場・けやき分校	1			藤沢市	羽鳥			1
	潮田	1				高谷		1 1 1 1 2	
	鶴見	1			伊勢原市	緑台	1		
戸塚 東大市漁艇豊郷地治馬上駅	豊岡	1			大和市	中央林間			1
	獅子ケ谷	1			開成町	開成南			1
	旭	1		2		聖ヨゼフ学園	1	1	1
	汐入		1			捜真	1		1
	馬場		1		私立	精華	2	1 1 1 2	1
	上寺尾			1		清泉	1		
	駒岡			1		洗足学園		2	1
	西寺尾第二			1		関東学院			1
条倉東大市湖鶴豊獅旭汐馬上駒西神神	神大寺			1					
				2					
油本III	抽本III		2						

港南 下野庭 桜岡

大曽根

矢上 日吉南

菊名

北綱島 都田 茅ヶ崎東 都筑 勝田 折本 川和東

緑いぶき野

藤が丘

青葉台

青葉 谷本 みたけ台 元石川 美しが丘東

期 4 加 里須田 西 一本松 中 元街 旭 笹野台 金沢 釜利谷東

山内あざみ野第一

		千 葉			
4				0.6	
			1年	2年	3年
		高洲	1		
	浦安	日の出南		2	
		明海南			1
		八幡	1		
7		真間	1		
	市川	富美浜			1
1		真間		1	
		新井			1
	rnae	小倉台			1
	印西	いには野		1	
	鎌ケ谷	鎌ケ谷			1
		塚田南	1		
	船橋	高根台第二		1	
		中野木			1
	柏市	中原	1		
	千葉	海浜打瀬			1
	77-1-07	津田沼		1	
	習志野	谷津			1
	私立	日出学園		1	

	高砂 支蔵 栄和 仲町 合塚 コル に次 に 次 で			
	口 仲町 高砂 交蔵 栄和 仲町 合塚 位次 近次 西原 也次 地原 小川			
		1年	2年	
川口	仲町	1		
	高砂	1		
さいたま 草加 和光	文蔵		1	
	栄和		1	
	仲町		1	
草加	谷塚	1		
和光	広沢	1		
ふじみ野	西原	1		
鴻巣	松原			1
小川町	小川	1		
私立	さとえ学園		1	

					_						
				他府	県						
** 50.19	1/=	0/=	2/=	÷ 5 18	1/=	0/=	2/=	AT THE STATE OF TH	1/=	0/=	
静岡県	1年	2年	3年	広島県	1年	2年	3年	福岡県	1年	2年	
静岡市 西豊田	1			私立 なぎさ公園		1		福岡市 鳥飼			
三島市 山田		1									
清水町 西			1	栃木県	1年	2年	3年	海外	1年	2年	
長泉町 長泉			1	那須塩原市 三島			1	現地校	2	3	٦
								インターナショナルスクール	5	2	٦
愛知県	1年		3年					日本人学校	7	4	1
名古屋市 田代	1										Ī
	•										
大阪府	1年		3年								
枚方市 殿山第一		1	П								
摂津市 千里丘			1								

地区別 出身者数



学園のあゆみ

■ 創立者·近藤真琴先生



本校創立者・近藤真琴先生(1831年~1886年)

本校の創立者である近藤真琴先生は、天保2年(1831年)に鳥羽藩士近藤家の次男として、 江戸麹町の鳥羽藩上屋敷に生まれました。早くに父を亡くしましたが、教育熱心な母から漢 籍の素読を受けて育ち、成人してからは蘭学、数学、航海・測量術、兵学などのほか、独学で 英語やドイツ語をも習得するなど、博学多才の士として我が国の教育界に大きな業績を残



海学、地質学の教科 書をはじめ、国語辞書 や文法書、洋書の翻 訳書など、驚くほど多 岐にわたる分野の著 書を著した。





▼攻玉社の開学

文久3年(1863年)、その教えを請う者たちの求めに応じて、近藤先生は江戸四谷 坂町の鳥羽藩邸内の自宅に私塾を興しました。塾生は20名ほど。後に攻玉塾と呼 ばれたこの私塾こそが、以来1世紀半以上にも及ぶ本校の歴史の始まりです。 慶応3年(1867年)に大政奉還となり、幕藩体制は終焉を迎えましたが、先生はいち 早く新しい日本にふさわしい教育の必要性を痛感し、私財を投じてわずか数年のう ちに、幼年科、航海測量習練所、女子科、陸地測量習練所、専修数学科、海軍別科、 鳥羽商船分黌など、多種多様の学校を展開していきました。

近藤先生こそは我が国における学校教育のパイオニアの一人であり、後には明治 六大教育家の一人として称えられました。また、当時の攻玉塾は理数系の塾として、 福沢諭吉の慶應義塾、中村正直の同人社とともに東京の三大義塾の一つに数えら れました。





■ 校地・校舎の移り変わり

江戸四谷坂町の鳥羽藩邸内に開いた攻玉塾は、その後、移転や焼失などさまざまな変 遷をたどることになります。

新政府のもとで近藤先生は東京・築地の海軍操練所で教鞭をとることになり、それに伴 い明治2年(1869年)、塾も操練所内の官舎に移りました。

さらに明治4年には、三田に移った慶應義塾の土地と校舎を福沢諭吉から購入し、芝新 銭座(現・港区浜松町)に移転。明治5年には校名も攻玉社と改称され、以後、大正に至 るまで芝新銭座の地で各種の教育を展開していきました。

しかし、大正12年(1923年)の関東大震災により、校舎は全焼。これを機に校地移転を 決定し、大正14年(1925年)9月、現在地に移転しました。その後も太平洋戦争中の空 襲による火災などの憂き目に遭うものの、戦後は再建と拡充につとめ、平成15年 (2003年)には旧校舎を解体し、現在の姿に生まれ変わりました。



昭和45年頃の校舎全景

■優秀な人材を輩出



4号館2階の学園資料展示室では、本校が所蔵する近藤真琴先生の著 書、書簡、書画、草創期の学園資料等、またこれまでに輩出した著名人の パネルなども公開・展示しております。

本校は創立以来、国家・社会に有為にして国際社会に貢献する多くの人材 を送り出してきました。

明治・大正・昭和・平成・令和――それぞれの時代の要請に応じて、海 軍や海運、政界、実業界、また学術・芸術の分野、土木などの技術分野、さ らに近年は医学分野への進出も目覚ましく、卒業生たちはそれぞれの分野 において本校で培った攻玉社の精神と実力を遺憾なく発揮しています。



不動前駅の様子(昭和13年)「目黒蒲田 明治19年(1886年)に設置された専修数学 電鉄」と記されている。



科では、当時の最高レベルの教育を受ける ことができ、「数学の攻玉社」と称された。

攻玉社のあゆみ

1863年(文久3年) 1863年(文久3年) 江戸四ッ谷坂町鳥羽藩邸内!

、兵部省に出仕。

Robert State Companies The C

が国最初の航海測量習75年(明治8年

この秋、商船学校を廃止。 9月4日、近藤真琴没。享年 (明治19年)

で願する者のためにの年(明治22年)

科が尋常中学校として93年(明治26年)

25年(大正14年)

社高等学校商業科を独社高等学校商業科を独

年(昭和23年)

年(昭和49年)

年(昭和41

83年(昭和8年

年(昭和63

・成15年 12

室中高一貫教育校に終る年(平成27年)